



泉丘SSHだより



第2号 H28.5.13
編集：SSH推進室
発行責任者：宮崎 栄治

石川県立金沢泉丘高等学校

金沢泉丘サイエンスグランプリ2016

第1回 「Torre di Izumigaoka(泉丘の斜塔)」



対象：普通科・理数科の1・2年生希望者

4月23日(土) Ex4限目に、平成28年度最初の金沢泉丘サイエンスグランプリを開催しました。今回のテーマは「Torre di Izumigaoka(泉丘の斜塔)」。赤本を積み上げ、どれだけ傾いたものをつくれるかを競うものでした。参加者は、普通科・理数科の1・2年生49名で、4~5名を1チームとするチーム戦でした。チーム部門、個人部門の成績は以下のとおりです。

優勝(チーム部門)

荒木 優吾 (23H)
大野 諒英 (20H)
沖野翔太郎 (20H)
物部 優太 (20H)

第2位(チーム部門)

梅田 直希 (10H)
木野 聡万 (10H)
重松 孔毅 (10H)
平林 一成 (10H)

個人部門成績



優勝 鏑 舞希 (24H)
2位 大野 諒英 (20H)
2位 沖野翔太郎 (20H)
2位 荒木 優吾 (23H)



学校設定科目の授業が始まりました!

CS学際科学

対象：理数科1年生

開講式の後、「おにぎりから科学する」という実習を行いました。おにぎりの米粒の数を数えることから始まり、最後は 6.0×10^{23} (=1mol) という非常に大きな数を考える授業でした。



AIプロジェクト

対象：理数科2年生

課題研究の計画を班のメンバーで議論しました。北陸先端科学技術大学院大学の先生方や留学生の皆さんも協力してくださり、これから行う研究の方向性や実現の可否を話し合いました。



《今年のテーマ一覧(予定)》

班	テーマ	班	テーマ	班	テーマ
1	土壌中の硝酸イオン濃度と植物の成長や環境	4	色素増感太陽電池	7	ボロノイ分割
2	カテキン	5	土砂災害被害の予測	8	数列から応用!
3	ヒートショックプロテイン	6	倍音を操る	9	Twitterを用いた高校生分析



スーパーサイエンス部特別講義

対象：普通科・理数科の1・2年生希望者

5月7日（土）E x 4限目以降の時間を利用し、東北大学の渡辺正夫先生と本校の卒業生でもある研究員の辺本萌さんによる特別講義を開催しました。



講義①「農学・生命科学入門」

～アブラナ科植物の自家不和合性と研究者への道～

前半は渡辺先生が研究されている「自家不和合性」分野のお話からはじまり、どのような経緯で研究者を目指すようになったのかというお話や、大学の学科や研究室を選ぶ際の注意点等についてお話いただきました。



講義②「農学、生物学、生命科学系学部、学科の紹介」

～高校生物で考えるより、広い学問領域と渡辺の経験則から～

後半の講義では農学、生物学、生命科学系の学部・学科ではどんな勉強ができるのか、先輩方はどのような職業についているのかということを中心に話をいただきました。



また、辺本さんの講義では、自身の高校時代の体験談も交えながらお話いただき、失敗にくじけず自分が本当にやりたいことを思いっきりやってほしいというエールをいただきました。渡辺先生、辺本さんありがとうございました！



科学技術系コンテスト 締切迫る！

間もなく下記のコンテストの申込が締め切られます。受験希望者は担当の先生まで申し出てください。

※コンテストの詳細は別紙の教室掲示を参照



物理チャレンジ

応募期間：郵送：2016年4月1日（金）～5月23日（月）
WEB：2016年4月1日（金）～5月31日（火）

担当：前田先生
(SSH推進室)



化学グランプリ

応募期間：2016年4月1日（金）～6月8日（水）

担当：向井先生
(職員室)



日本生物学オリンピック

申込締切：5月31日（火）当日消印有効

担当：中島先生
(職員室)

5月の行事予定

5月20日（金）CS学際科学 特別講義（対象：理数科1年生）

演題：「長さを測ることについて」

講師：大塚 浩史 氏（金沢大学 理工研究域 数物科学系 教授）

